

申込先 芸団協・芸能文化振興部	FAX 03-5909-3061 seminar@geidankyo.or.jp	芸団協セミナー表現教育関連 2008夏の講座 申込用紙
--------------------	---	--------------------------------

お電話での申込みは受け付けておりませんので、FAX または Eメールにてお願いいたします。  
お申込み締切は、原則として1週間前です。ただし、締切前でも定員に達しご希望に添えない場合がございます。  
お申込みを受領後、後日受講確認のご連絡を差し上げます。やむを得ない理由でご欠席される場合には、必ずご連絡をくださいますようお願いいたします。万一、ご連絡なく欠席された場合には参加費をご請求させていただく場合があります。

■希望講座		料金	希望講座に○を
WSと経験交流1	「ことば」を身体と声で表現するワークショップ	¥4,000	
WSと経験交流2	実演家が教育にかかわる意味を考えるワークショップ	¥3,000	
WSと経験交流3	幼児おやこ・低学年の子どもの表現あそびの進め方	¥3,000	
WSと経験交流4	インプロを通して学ぶ、ワークショップ指導者の基本姿勢	¥4,000	
集中講座	なぜ演劇が学習に有効なのか～理論と実践からひも解こう	¥6,000	
特別シンポジウム	子どもたちの鑑賞体験を100倍楽しくするために	¥3,000	

お名前	(ふりがな)	ご所属	
連絡先	〒 都道府県 住所  (勤務先の場合、名称および部署も)  (上記住所は、(1)ご自宅 (2)勤務先) ←該当する方に○印をつけてください		
昼間連絡のとれるところ	電話番号	((1)ご自宅 (2)勤務先 (3)携帯)	
	FAX	((1)ご自宅 (2)勤務先)	
Eメール		携帯	PC

■職業・職能についてお伺いします(該当するものに○を、または具体的にご記入ください)

俳優 音楽家 舞踊家 演芸家 そのほか実演家 ( )

劇作家 そのほかの分野の作家・芸術家 ( )

芸術団体制作者・事務局 公立文化施設事業担当

文化団体事務局 文化コーディネーター 教育コーディネーター

行政関係(教育委員会 文化行政担当 ほか)

教員(小学校 中学校 高等学校 大学 そのほか)

マスコミ関係 学生 そのほか ( )

■受講希望の実演家、芸術団体関係者の方へ：事前アンケートにご協力ください。該当するものに○印をつけてください

- ①これまでに子どもを対象に指導したことがありますか？(ある・ない)
- ②「ある」と回答された方へ … 子どもの指導経験についてお伺いします。  
どこで指導しましたか？(公演は除く)  
幼稚園 / 小学校 / 中学校 / 高校 / 地域(文化施設・自治体・その他) / お稽古事 / 養成所
- ③「ない」と回答された方へ … 実演家が子どもを指導する現場への参加経験についてお伺いします。  
見学したことがある ・ アシスタントとして参加 ・ コーディネーターとして参加 ・ 現場経験なし  
これから予定がある その他( )

<個人情報の取り扱いについて>

お申し込みの際にご記入いただいた受講希望者の方の情報は、本セミナーを実施するために必要な連絡等に使用すると同時に、参加者名簿(記録用、当日運営用)作成や、今後、芸団協が主催・共催する各種セミナー・交流イベント等の情報提供に使用いたします。個人情報の取り扱いについては、法令そのほかの規範を遵守し、安全に保管・管理し、上記の目的以外には使用いたしません。

- 本事業は現職者研修という性格上、原則として学生の受講はお断りしています。シンポジウムのみ学生も参加可能です(ただし、人数制限あり)。